

## 【I-26】 フィンランド研修実施報告書

北海道立北の森づくり専門学院 教務課

---



北海道立北の森づくり専門学院は、2023年6月に「フィンランド研修」を開校以降初めて実施した。本研修は当学院とフィンランドのリベリア林業専門学校の間で締結された「職業教育プログラム開発の連携に関する覚書」の内容に基づくものである。

# 目次

概要.....	3
1 趣旨.....	3
2 経緯・準備等.....	4
3 日程表.....	7
参加者.....	9
研修実施報告.....	10
6月11日(日) -出国-.....	10
6月12日(月) -フィンランド入国、オリエンテーション-.....	10
6月13日(火) -シミュレータートレーニング-.....	12
6月14日(水) -林業機械実習-.....	16
6月15日(木) -植栽についての講義、クフモ市見学-.....	18
6月16日(金) -ポンセ(PONSSE)社見学①-.....	25
6月16日(金) -ポンセ(PONSSE)社見学②-.....	27
6月17日(土) -移動日、ヘルシンキへ-.....	30
6月18日(日).....	31
6月19日(月).....	31
資料編.....	32
リベリアでの植栽実習について.....	32
課外活動について.....	34
宿泊先について.....	37
食事について.....	40
生徒の意見について.....	44
動画資料.....	51

# 概要

## 1 趣旨

2020年1月21日、北海道立北の森づくり専門学院とフィンランドのリベリア林業専門学校との間で「職業教育プログラム開発の連携に関する覚書」<sup>※1</sup>を締結した。覚書は全10条で構成され、林業教育プログラムの開発支援や、教員育成、教員や企業の指導者等を対象とした教育体験キャンプ(EduCamp)等について記載されている。このうち、**覚書第2条4項に両校の学生間の相互交流**についての記載があり、本研修はこの覚書に基づき、北森カレッジ教育課程の第2学年における選択科目として実施するものである。

※1 覚書の有効期間は3年間で、2023年1月に実施したEduCampの際に改めて3年間覚書を更新した。

### (1)覚書(日本語訳の関係条項を抜粋)

第2条4項 **自己負担による教員と学生の相互交流を支援する。**費用は学生または学校が各々で負担する。教育やOJTは受け入れ側の組織が準備することとし、期間、目標、グループの規模については必ず別途協議するものとする。

### (2)科目の概要

教育計画における科目概要は以下の表のとおり。実施時期は第2学年の長期就業実践実習Bと同時期になるように調整を図った。

分野	履修	科目名	コード	単位数	コマ数
総合学習	選択	フィンランド研修	I-26	3	47

## 2 経緯・準備等

### (1)過去のフィンランド渡航への試み

北森カレッジ開校以降、幾度かフィンランドへの渡航を試みたが、全て新型コロナウイルス感染症等の影響で中止となっており、EduCampとしては2023年1月が、教育課程におけるフィンランド研修としては今回が初の実施となった。

年月	渡航の目的	実施の可否
2021年6月	第2学年における「フィンランド研修」	<b>未実施。</b> COVID-19の世界的流行により、カリキュラムにのける実施時期を2021年11月に延期。
2021年11月	//	<b>未実施。</b> 日本において、COVID-19の感染者数が増加し続けているため。参加者を教職員中心とした少人数での渡航に切り替え、2022年1月に延期(科目としてのフィンランド研修は中止)。
2022年1月	教職員における「EduCamp」	<b>未実施。</b> 上記理由と同様。2021年度における渡航は中止となった。
2022年6月	第2学年における「フィンランド研修」	<b>未実施。</b> COVID-19の世界的流行に加え、ロシアのウクライナ侵攻に関わる航空費の高騰によるため。
2023年1月	教職員及び生徒、そして民間企業の指導者等を対象とした「EduCamp」	<b>実施。</b> 北森カレッジとして初のフィンランド渡航を実施。カレッジ関係者や北海道庁職員、道総研関係者、民間企業の役員など計 <b>20名</b> が参加。
2023年6月	第2学年における「 <u>フィンランド研修</u> 」	<b>実施。</b> 第2学年の選択科目として、生徒10名、教職員4名が参加。

## (2)実施への準備

実施に向けて、2023年2月頃から、数回フィンランド側とWebミーティングを行い、日程や研修内容、宿泊先について、調整を行った。それと同時に旅行会社へ航空券の確保と宿泊先の予約を依頼した。生徒へは2023年2月に希望調査を行い、参加人数の概数を把握し、年度明けの4月の履修選択期間をもって参加人数を確定とした。

## (3)職員の業務担当

学院における担当は次のとおり

時期	役割	担当者	内容
実施前準備	総括	佐藤教務課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン会議の開催</li> <li>・会議実施報告書作成</li> <li>・引率教員の決定</li> </ul>
	事務担当	坂田主任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リベリア及び旅行会社との調整</li> <li>・科目担当者</li> <li>・通訳の手配</li> <li>・宿泊施設の手配</li> <li>・研修資料作成、など</li> </ul>
		阿部主査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加希望生徒数の事前調査</li> <li>・旅行命令作成</li> </ul>
		橋本主事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加生徒への助成金配布</li> </ul>
実施中・後	総括	石原主任講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修参加者の代表</li> <li>・研修受け入れ先への挨拶など</li> </ul>
	事務担当	坂田主任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・添乗員(訪問先や空港・バスなどの案内)</li> <li>・リベリア、通訳との調整、など</li> <li>・研修実施報告書作成</li> </ul>
		舟生教育第二係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の引率・心身のケア・連絡事項の伝達、研修風景撮影、など</li> </ul>
		那須教務係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>学院 SNS の更新、宿泊費の私費立て替え、など</li> </ul>

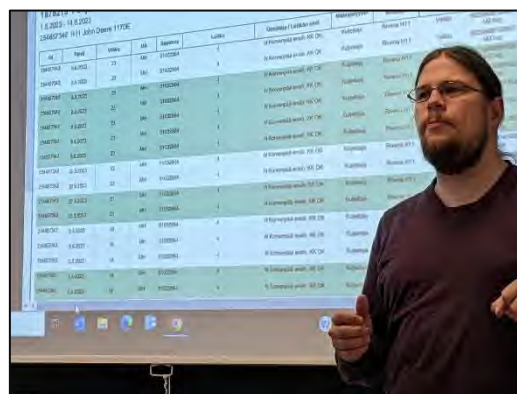
## (4)通訳について

通訳はリベリア林業専門学校との Edusolution (オンライン会議)でも活躍している、ヨーナス・キリシ氏(Joonas Kirsi。通訳事務所 KURKI)に依頼。ヘルシンキ大学大学院日本語・日本文化専攻で日本語を学んだあと日本で2年間働く。

Tulkkitoimisto Kurki(通訳事務所 KURKI)

<http://www.tulkkikurki.fi>

+358-(0)50-3465-048 [info@tulkkikurki.fi](mailto:info@tulkkikurki.fi)





### 3 日程表

日時		内容	宿泊先
日	時		
6/11 (日)	15:00	旭川空港集合	機内
	16:20	旭川空港発	
	18:10	羽田空港到着	
	21:50	羽田空港発	
6/12 (月)	4:40	入国審査あり	ライタラン・ロマ ット(ヌルメス)
	12:50	ヘルシンキ空港出発	
	13:50	クオピオ空港到着	
	14:00	バスで移動	
	16:00	リベリア林業専門学校バルティモキャンパスでオリエン テーション	
	19:00	宿泊先で夕食	
6/13 (火)	7:15	宿泊先から出発	ライタラン・ロマ ット(ヌルメス)
	7:30	キャンパスで朝食	
	8:00	バルティモキャンパスでシミュレータートレーニング(室 内)	
	11:00	キャンパスで昼食	
	12:00	・機械メンテナンスエリア見学 ・屋外の固定式シミュレーターでトレーニング ・敷地内で実機の走行訓練	
	15:00	キャンパスで夕食	
	16:00	・ヴィレ教員の自宅見学 ・ヌルメス・シティツアー(町の見学、買い物)	
	19:00	宿泊先で夜食	
6/14 (水)	7:15	宿泊先から出発	ライタラン・ロマ ット(ヌルメス)
	7:30	キャンパスで朝食	
	8:00	・フィンランドの森林管理方法について説明 ・ウッドフォースで実習地の事前確認	
	9:00	ヴィレ氏の操作するハーベスタに生徒が同乗	
	12:00	昼食(ランチ・パッケージ)	
	13:00	ハーベスタによる伐木操作の実習	
	15:00	キャンパスで夕食	
	16:00	・狩猟小屋見学 ・木造建築博物館(Murtovaara)見学	
	19:00	宿泊先で夜食	
6/15 (木)	7:15	宿泊先から出発	ライタラン・ロマ ット(ヌルメス)
	7:30	キャンパスで朝食	
	8:00	・リベリアの植栽実習について講義 ・フィンランドの地拵え～植栽について講義	
	9:00	クフモ市へ出発	
	11:00	クフモ市で昼食(市内レストラン Nelja Kaessa)	
	12:00	・製材工場(KUHMO OY)を見学	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウッドポリスについて説明</li> <li>・CROSSLAM 社を見学</li> <li>・コンサートホール(KUHMO-TARO)を見学</li> </ul>	
	19:30	宿泊先で夕食	
6/16 (金)	7:15	宿泊先から出発	クノンパイッカ (クオピオ)
	7:30	キャンパスで朝食	
	8:00	ポンセへ出発(イーサルミ、ヴィエレマ)	
	10:00	ポンセロジスティックセンターを見学(イーサルミ)	
	11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンセ社内食堂で昼食(ヴィエレマ)</li> <li>・林業機械製造ラインや資料室を見学</li> </ul>	
	13:30	ポンセ社製ハーベスタの試運転を見学	
	16:00	ユハ氏の生家でポンセの歴史を説明後、展望台見学。その後ディナー。	
	21:00	ホテルへ移動・宿泊(クオピオ)	
6/17 (土)	11:45	ホテルから出発、空港へ移動(タクシー)	ホリデイ イン ハ ルシンキ シティ センター (ヘルシンキ)
	14:25	クオピオ空港出発	
	15:25	ヘルシンキ空港到着	
		鉄道でヘルシンキ市内へ(ヘルシンキ中央駅まで 13 駅、約 40 分、4.1€)	
	17:00	到着後、ホテルへチェックイン。その後自由行動。	
6/18 (日)	AM	午前中自由行動	機内
	14:00	ヘルシンキ中央駅集合	
	15:00	到着後、搭乗手続き	
	18:30	ヘルシンキ空港出発	
6/19 (月)	13:50	羽田空港到着	-
	17:50	羽田空港出発	
	20:30	旭川空港到着後、現地解散(羽田→旭川間 1 時間遅延)	



# 参加者

科目を履修した生徒が 10 名、教職員が 4 名参加した。

所 属	職 名	氏 名
北海道立北の森づくり専門学院	主任講師	石原 徹
北海道立北の森づくり専門学院 教務課	教務係長	那須 貴洋
北海道立北の森づくり専門学院 教務課	教育第二係長	舟生 憲幸
北海道立北の森づくり専門学院 教務課 教育第二係	主任	坂田 貴範
北海道立北の森づくり専門学院	生徒	上野 妙子
北海道立北の森づくり専門学院	//	加藤 和
北海道立北の森づくり専門学院	//	木下 輝
北海道立北の森づくり専門学院	//	久保 良太
北海道立北の森づくり専門学院	//	佐藤 海
北海道立北の森づくり専門学院	//	高橋 由礼
北海道立北の森づくり専門学院	//	竹内 大地
北海道立北の森づくり専門学院	//	福添 琢真
北海道立北の森づくり専門学院	//	三浦 莞
北海道立北の森づくり専門学院	//	矢野 綾子